### 「地球ひろば」を活用して、 こんな授業に取り組みました!

「地球ひろば」を授業で活用している学校もあります。 東京にある私立貞静学園中学校では、総合学習の授業に取り入れています。

同校の岡村京子先生が「地球ひろ ば」を知ったのは、ここで開催された 「SDGsセミナー」がきっかけだった。体 験しながら学べる展示を生徒たちにも見 せたいと、これまで3回、授業で「地球 ひろば」を活用している。

「中学生の総合学習ではSDGsをふま えて、国際理解・環境・人権を3年間通 して学ぶプログラムを組んでいます。そ こで、生徒たちが中学在学中に一度は 『地球ひろば』を訪れ、人間の安全保

障について学ぶようにしています|

見学の前にはJICAのウェブサイトに ある事前学習資料などを使いながら、途 上国と日本とのつながりを学習。見学 後、興味のある展示テーマを生徒に選 んでもらい、事後学習で、そのテーマに ついて自分たちにできることをグループ に分かれて考え、啓発ポスターやプレゼ ンテーション用のシートを作成した。

「たとえば、食べ物を残さない、なるべく 車に乗らず自転車を使うなど、自分たち

ができる取り組みが出てきました。『地球 ひろば』を訪れたことで、SDGsの具体 的な姿を知ることができ、途上国の問題

と自分たちの生活を関連づけて考えるこ

地球ひろば訪問前後のん 学習資料

とができたと思います」 「地球ひろば」での学習は、より深い 学びにつながると実感している岡村先 生。今年は、生徒たちに「夏休み中に もグループや個人で行ってみましょう」と 呼びかけている。

世界にある課題を知り、 なにができるかを考える。 そのきっかけに してほしいです



「一見、遠いよその国のことと思える話でも、実は私たち の暮らしとさまざまなつながりがあります」と地球案内人が、 世界と日本の相互依存関係を語る。



:展示には体験型のものが多く 楽しみながら学習できる。下:イラスト カードを使ってSDGsを学ぶ生徒たち。

#### 札幌や名古屋の「地球ひろば」などJICAの国内拠点でも みなさんをお待ちしています!

国際協力について学ぶことができる のは、東京・市ヶ谷の「地球ひろば」だ けはない。札幌の「ほっかいどう地球ひ ろば」や名古屋の「なごや地球ひろば」 など全国に15あるJICAの国内拠点で も世界を学べる展示を行っている。

また、海外協力隊やNGOなど、国際 協力活動を経験した人の話を聞くことが できるなど、子どもにかぎらず、多くの 方々が世界や国際協力について知るこ とができるイベントやセミナーを実施。国 際協力に参加したい人にはそのきっかけ を見つける場にもなる。

地域ごとに工夫を凝らし、わかりやす く親しみやすい企画や展示を行っている ので、近くのJICAに遊びに行ってみて ほしい。



## | 世界につながる教室 5

# 世界についてもっと知ろう!

### JICA地球ひろば

世界の課題や国際協力のこと、

SDGs(持続可能な開発目標)などについて学んだり、発信したりできる場所。 夏休み、この「JICA地球ひろば | に来てみませんか?



宍倉有加里さん

9月13日まで行われている「人間の安全保障展」より。ブルキナファソの小学校の教室を再 現したブースで、狭い机や椅子で学習していることを知る。



国ごとにSDGs の達成状況を示すダッシュボードは、わかりや すいと人気だん



大きなモニターを使ってSDGsを学ぶことができるスペース。

状を視覚的に学ぶこと や社会科見学の中学

課題に関わる Aや国際協力に関わ Þ

27 mundi August 2019